

令和5年度 小松市立蓮代寺小学校学校経営ビジョン

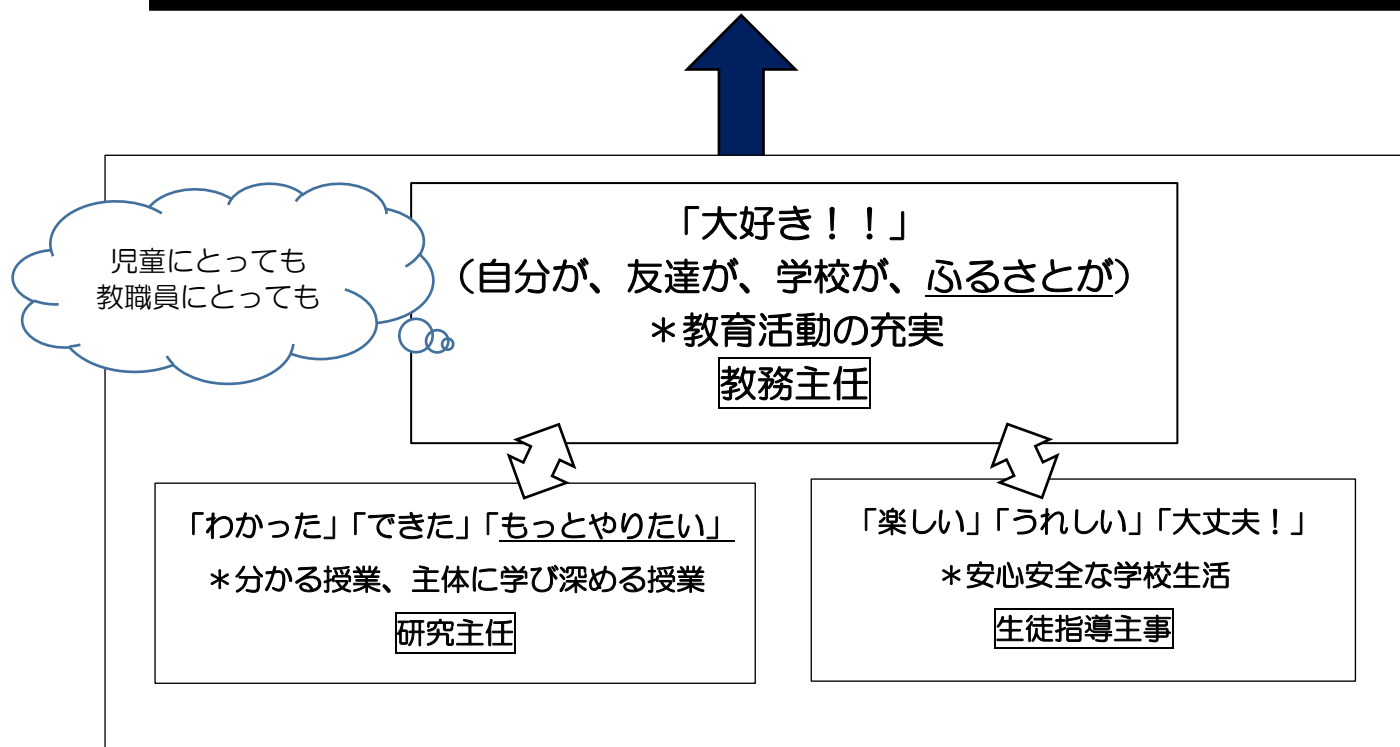
1. 経営理念

ウエル・ビーイングな学校づくり ～みんなが幸せな学校～

- ・心も体も健やかで、やりたいことを見つけ、挑戦し続ける児童の育成を目指す。
- ・働きがいのある職場環境の中で、同僚性を高め、組織的な学校運営を目指す。
- ・ふるさとの良さを知り、地域や社会と共にある学校を目指す。

2. 学校教育目標

「自ら考え行動し、心身ともにたくましい児童の育成」



3. 中長期的経営目標

(1) 学校の現状と課題

- ① 真面目な児童が多い一方で、困難なことや面倒くさいことを避けようとする傾向がある。また、周囲に気を遣うことができる反面、流されやすく、自己肯定感が低い児童が多い。より良くなるために自ら考え主体的に行動する力をつけていく必要がある。
- ② 与えられた学習には誠実に向き合おうとする児童が多い。自らの成長を実感し、自らについた力を自覚できるようにするためにはさらなる授業改善が必要である。
- ③ 地域に教育力があり、保護者、地域の方々とともに学校に協力的である。

(2) 目指す成果

① 「めざす児童像」

チャ【れん】ジ
【だい】大好き
【じ】自分たちの力で

チャレンジする子 粘り強く取り組む子
“大好き”を増やす子（自分が、友達が、学校が、ふるさとが）
自分達の力で、自分達をより良くしようとする子

② 「めざす教師像・学校像」

【ウェル・ビーイング】
（しあわせな教職員・学校）

・働きのいいのある学校 同僚性の高い教職員
実践力を高める人材育成 働き方改革の推進
・家庭や地域と連携し、保護者に信頼され、地域に愛される
学校づくり

4. 目標達成のための主な手立て

キーワード ①教職員の働き方改革と、児童の学び方改革の推進

②チーム学校の強化 （情報の共有とボトムアップ）

確かな学力の育成	ゆたかな心の育成
◆主体的に学び深める授業 ・ 学びの自覚化 ・ <u>学んだことを生かす授業改善</u> ・ ICTの効果的な活用 ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体化 ◆基礎的学力の習得 ・ 学習規律の共通実践 ・ 学力の定着（<u>蓮小検定</u>など） ・ 読書習慣の推進	◆自他を大切に思う心 ・ <u>生徒指導の3機能を生かした学級作り</u> （自己決定 自己存在感 共感的人間関係） ◆自分をより良くしようとする心（挑戦）・ ・ 道徳教育の充実（<u>自分事として考える</u>） ・ 特別活動の充実（<u>自治的な集団作り</u>）
健やかな体の育成	家庭・地域との連携
◆基本的な生活習慣の確立 ・ 家庭と連携した取組 ・ 望ましい食習慣の形成 ・ メディアとの上手な付き合い方 ◆体力・健康・安全の保持・増進 ・ 体力向上プランの取組 ・ <u>命を守る取り組み（危機管理）</u>	◆地域に学ぶ ・ 地域素材、地域人材の活用 ◆生き方や将来を考える機会の充実 ・ キャリア教育の視点を取り入れた 体験活動の充実 ・ 積極的な情報の発信・公開

【めざす学校】

